

地球人まつり in まつやま・えひめ 2016

1/17 (日)開催

市民と松山在住の外国人の皆さんとの楽しい交流イベントです。
ご家族、ご友人お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

【日時】 1月17日(日)13~17時
【会場】 総合コミュニティセンター(湊町七丁目)企画展示ホール1・2階
【内容】 遊ぼう! 80分間世界一周!
=「地球人パスポート」を片手に世界の国々のブースを回り異文化体験
▶知ろう! えひめの地球人! =県内の国際交流活動団体などによる活動紹介
▶味わおう! 地球人バザー=世界の料理を紹介、チャリティーバザー
▶楽しもう! 地球人パフォーマンズ=世界各国のダンスや音楽演奏などを披露
▶着てみよう! 民族衣装!



昨年の様子

=世界の民族衣装の試着体験

【料金】 無料

☎まつやま国際交流センター ☎943-2025・FAX 931-2041、県国際交流センター ☎917-5678・FAX 917-5670



設立総会の様子



日浦地区準備会 会長 長野 喜久男さん

将来の日浦地区のために、今すべきことは何かを考え、皆さんに情報発信しながら協議会の設立を目指します。

地域がすべきことを情報発信

☎市民参画まちづくり課 ☎948 6963・FAX 934 3157

日浦地区まちづくり協議会準備会設立

私たちのまちは私たちの手で

地域住民や団体が連携して組織するネットワーク型の住民自治組織「まちづくり協議会」の設立に向けて平成27年11月21日、日浦地区で準備会が設立されました。今後は団体間の連携を強化し、活動の方向性について協議していく予定です。これで、市内に17地区のまちづくり協議会と3地区

女性のワークスタイルをテーマに成果を報告

笑顔のまつやまわがまち工房

「地域経済を活性化するために女性のワークスタイルを考える」をテーマに、2つのチームが半年間にわたり調査・研究を行ってきた今年度の「笑顔のまつやまわがまち工房」その成果報告会(市長トーク)が平成27年11月26日、コムズで開かれました。

開会に際し野志市長は「人口減少や経済のグローバル化などにより、国を挙げて女性の活躍に期待がかかる今、皆さんの提言を市の施策に反映していきたい」とあいさつ。続いて各チームから働きたい女性のための相談窓口の設置や女性が活躍するための企業への支援などが提言されました。

提言内容の要旨

■人チーム(働く・働きたい人に対する支援策)
「まつやま働くマドンナ! よろず相談所の創設」
働く女性を取り巻く総合的な相談窓口として「よろず相談所」を設置し、介護・保育・復職の相談をはじめ、税理士など各種専門家の紹介やスキルアップの教室を開く。また相談所には託児所のほかに、働いている、または働きたい女性が交流し情報交換できる「working woman カフェ」を併設、女性が活躍している企業からゲストスピーカーを招きセミナーや勉強会なども開催する。

■企業チーム(女性が活躍する企業に対する支援)
「女性が働き続けられる企業を育てる松山市へ 見える! 使える! しくみをつくりましょう!」
経営者と社員のコミュニケーションツールとなる「ライフプランシート」や施策関係機関を紹介する「ノウハウ本」を作成し、企業に提供する。また企業からの相談に対応できる「ワンストップ窓口」を設置し、女性が活躍できる仕組みを構築するまでのサポート体制を整える。

開会に際し野志市長は「人口減少や経済のグローバル化などにより、国を挙げて女性の活躍に期待がかかる今、皆さんの提言を市の施策に反映していきたい」とあいさつ。続いて各チームから働きたい女性のための相談窓口の設置や女性が活躍するための企業への支援などが提言されました。



提言発表の様子

☎タウンミーティング課 ☎948 6333・FAX 934 2336

国内初 第1回日本アボカドサミット

国内初 第1回日本アボカドサミット



さまざまな品種が展示される

国産アボカドの魅力再発見や生産・消費拡大などをテーマに日本初のアボカドサミットが平成27年11月26日、総合コミュニティセンターなどで開催され、県内外から約900人が参加

しました。美容・健康などで注目されるアボカドへの関心が高まる中、本市では国内でいち早く産地化に取り組み、生産面積は日本一を誇ります。冒頭、野志市長は「安心・安全の松山産をアピールし、生産者が希望を持てるようにしたい。」と述べ、さらなる生産規模拡大に前向きな姿勢を示しました。サミットでは国産アボカドの将来性やアボカド料理の魅力などに関する基調講演が行われ、国産アボカドについて「ぎりぎりまで完熟させることができるため輸入品よりも品質がよく、また健康志向の高まりから

今後の需要拡大に期待が持てる」などと述べられました。また、さまざまな品種の展示や試食ブースなどが設けられたほか、27日には園地視察も行われ、参加者は国産アボカドの将来性に期待を膨らませました。☎農業指導センター ☎976 199・FAX 970 3915



園地視察の様子



市長と話そう! タウンミーティング

潮見地区



地域の課題について意見交換

潮見地区のまちづくりについて「若い世代の地域活動への参加と世代間交流について」をテーマに平成27年11月25日、潮見公民館でタウンミーティングが行われました。参加者からは「地域組織や団体間のつながりが薄いため、世代間の交流を進めて一緒に地域活動に取り組めるよう市も一緒に考えてほしい」などさまざまな意見が挙がりました。

野志市長は「潮見地区は生活安全、教育、福祉などの活動がさまざまな組織により実施され、大変心強く感じます。若い世代にも地域活動に積極的に参加してもらい、世代間交流を深めて、まちづくりの輪がさらに広がってほしい」と述べました。

●市民が主役のまちづくりを進めるためには、住民自身ももっと地域のことを知らないといけない。世代間交流できる場所を作るのが大事

●感想
●みんなで話し合い、まつりや体育祭など地域の行事に多くの人に参加してもらえようと考えています

☎タウンミーティング課 ☎948 6333・FAX 934 2336

各世代の円滑なつながりを



潮見地区まちづくり協議会会長 中西 恒博さん

有意義な意見交換ができてよかったです。各地域活動でさまざまな世代が円滑につながるように行政と連携していきたいです。